

## ■英国：政府、フラッキングによるシェールガス開発を一時禁止へ

英国政府は2019年11月2日、イングランドにおけるシェールガス開発のためのフラッキング（水圧破碎）を一時禁止する決定を行った。政府（保守党政権）は、これまで、エネルギーセキュリティの観点からフラッキングを支持してきたが、フラッキングによる地震発生の予見可能性を判断することは現状では不可能とする石油・ガス局（OGA）のレポートが発表されたことから、安全性を証明する新たな証拠が提示されるまで、これを一時的に禁止する判断を示した。また、シェールガスの大規模開発のためフラッキングを「国家的重点インフラプロジェクト（NSIP）」として位置付ける政策方針を示していたが、今回の決定により、これを見送った。